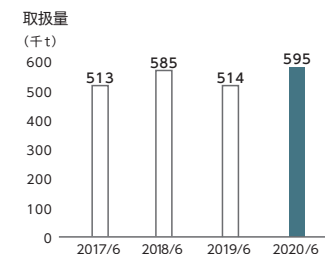
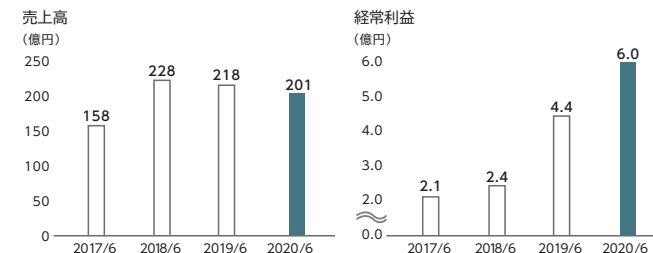


グローバル資源循環事業 | グローバルなリサイクルシステムの構築へ



(株)NEWSCONは、(株)エコネコルのグローバル資源循環事業を承継し、2020年4月に設立されました。循環型社会の一翼を担うべく、エンビプログループ全体の海外事業拡大の役割を担います。NEWSCONという社名には、「世界を舞台に新しいビジネスを創造する」という思いが込められています。「世界を身近にする会社」を目指して同社ならではの価値を創造していきます。



NEWSCON Inc.



東西南北の頭文字
グローバルを
意味する

取扱商品



■主力事業

●製鋼原料

全国の港にて集荷した鉄スクラップを、お客様のニーズに沿った品質管理を行った上で、国内外の鉄鋼メーカー（高炉・電気炉）へ販売しています。近年では、ベトナムをはじめ東南・南西アジアの鉄鋼需要拡大に伴い、バルク船および港湾荷役設備の大型化に対応すべく、尼崎ヤードの開設、川崎ヤードの拡張を行いました。また、バルク船の輸送だけでなく、コンテナ輸送も積極的に行い、小口および遠隔地のお客様への販売にも注力しています。

●非鉄原料

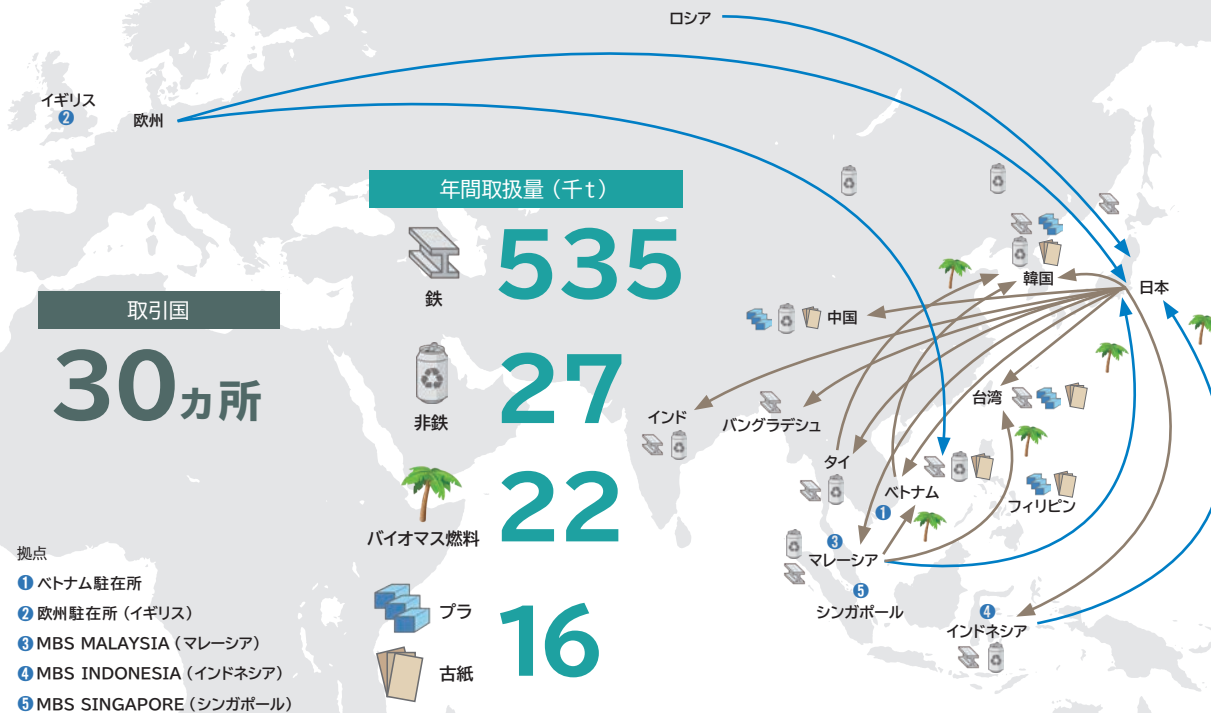
様々なスクラップに含まれる非鉄金属をグループ会社の(株)エコネコルの再資源化プラントで破碎・選別し、国内外の主要な非鉄製錬・2次合金メーカーのニーズに合う品質の非鉄スクラップに分別して販売しています。加えて、同社のヤード機能を利用してアルミ・ステンレススクラップの集荷・販売にも注力しています。近年では、銅および金、銀等の希少金属の供給を行うべく、日本の製錬会社向けに欧州よりEスクラップ（基板類等）の販売を開始しました。

●バイオマス燃料

バイオマス発電所用燃料としてPKS（パーム椰子殻）を日本向けに販売しています。PKSは再生可能エネルギー燃料として注目されており、日本を中心に需要拡大が予測されます。同社はマレーシアとインドネシアに集荷拠点を構えており、異物除去、水分管理を行った上で、需要家が求める品質を安定的に供給しています。今後はPKSのみならず、木質ペレットや新燃料等、取扱品種や集荷拠点の拡大を図っていく予定です。

■資源の国際流通

(株)NEWSCONでは、資源の国際流通を促進するため、アジアを中心とした世界各国に輸出入拠点を設置しています。



●その他

同社では製紙原料としての古紙、リユース商材としての古着、化粧品、衛生用品をはじめ、多種多様な雑貨類の販売も行っています。近年取り沙汰されている廃プラスチックに関しても、最適リサイクルフローを確立すべく、家電由来や産業廃プラスチックを国内およびアジアのパートナー向け中心に販売しています。



コンテナに鉄スクラップを入れている様子

グローバル資源循環事業 | 国際ネットワーク × 多様性 × 現場力

様々なバックグラウンドを持つ多様性に富んだメンバーの下、各業界より生成される再生原料を幅広く取り扱っています。



立花 忍
所属：欧州駐在所
2019年入社

欧州にて、非鉄、電子基板、リサイクル・プラスチックの仕入先および販売先を開拓しています。現在は、日本、東南アジア、南西アジア向けの販売を中心に、欧州での仕入先の開拓に注力しています。欧州は、環境問題では先進的な技術投資、法制度および政策を実施しており、資源循環事業においても、この点を把握し営業に活かすことが欠かせなくなっています。製品へのリサイクル材料の使用率が法律や目標として規定され、製造業や石油化学産業がリサイクルに本格的に進出し始めています。今後は、リサイクル材料を中心しつつ、やや間口を広げ、欧州の優れた環境技術や材料を欧州以外に販売することにも注力していきたいと思っています。



サブコタ・ブラビン
所属：非鉄原料課
2020年入社

リサイクル業界に対して、汚いイメージを持たれている方が多いと思われるが、私にとっては毎日新しいことを学べる学校です。現在は非鉄原料課で働いており、銅、真鍮、アルミニウム等、各種金属の色々なことを勉強しています。グループ会社の(株)エコネコルより回収されるミックスメタルを自分の手で選別し、分析することで非鉄金属に対する理解が深まりました。そのほか、先輩社員との営業や輸出入コンテナのブッキング等、少しずつ現場作業以外の業務も学び始めており、自信がついてきました。将来的には自分の持つ言語スキル(日本語、ヒンディー語、英語)を活かして、海外のお客様とビジネスができるようになりたいと思います。



松原 拓哉
所属：製鋼原料課
2017年入社

現在はリサイクル原料部製鋼原料課に所属しており、主な業務内容は国内鉄スクラップの仕入れ、ヤード管理、船積み作業になります。弊社は全国に8拠点のヤードを運営しており、その中で田子の浦、清水、尼崎の3拠点を担当しています。弊社の強みの一つが現場力です。スクラップの仕入れから船積み作業までを全て自社で行いますので、品質管理には細心の注意を払いながら取り組んでいます。地域によって品質や物量の違いがあり大変なところもありますが、仕入れから出荷までを把握できるところにやりがいを感じています。今後は既存のお客様との関係を深化する一方、新規のお客様からの扱い数量も増やしていきたいと思っています。



Dang Thi Bich Hanh
所属：ベトナム駐在所
2019年入社

私はベトナムの大学の最終学年の時に非鉄業界に入りました。現地のトレーディング会社に研修員として勤務した際に非常に良い評価を得られたことで、当時の会社から社員として正式に採用いただき、私の大好きな非鉄業界でのキャリアがスタートしました。長年ベトナムでの非鉄ビジネスに携わる中、同国の需要やマーケット状況をよく把握できるようになりました。現在は弊社のベトナム駐在所の営業を担当しており、激しい競争の中でお客様と日々交渉を行う一方、自社の扱う原料やサービスに見合った新しい仕入・販売先の開拓にも注力しています。今までの経験と営業スキル、マーケットの知見を活かして、プロの営業として会社により多くの価値をもたらしたいと思っています。



望月 雪奈
所属：業務支援課
2007年入社

(株)佐野マルカ(現(株)エコネコル)に入社後、貿易部でキャリアをスタートし、仕入れから海外販売までの一連の貿易事務を経験しました。その後、結婚と出産をしましたが、せっかく積み重ねてきたキャリアを無駄にしたいと思わず、産休育休後時短勤務で復職しました。他部署で国内取引の営業および支援業務を経験後、現在は貿易事務業務を行っています。最近ではコロナ禍を契機に、在宅勤務、フレックスタイム、私服制度がスタートし、ワークスタイルが変わりつつあります。3人の子供を抱える私にとって、働き方の柔軟性が上がり、家庭と仕事のバランスを取りやすくなっています。今後とも育児も業務も精一杯取り組んでいきたいと考えています。